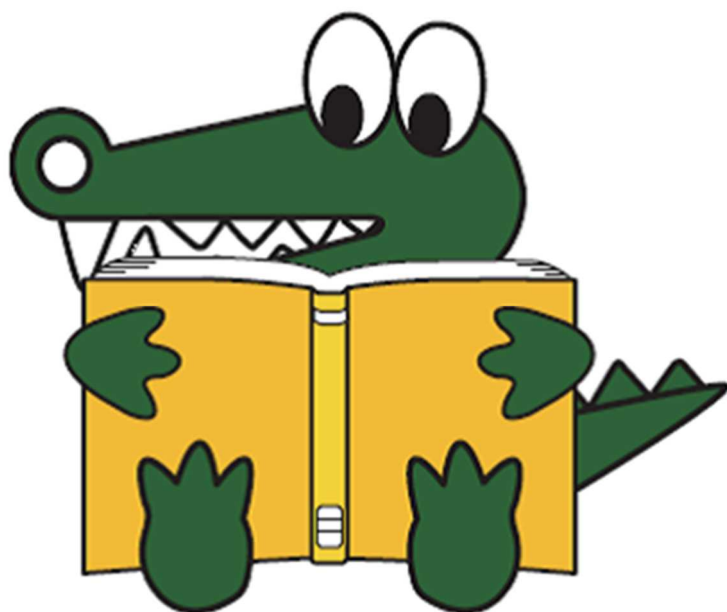


豊中市の図書館活動 I

— 報告 —

令和元年度（2019年度）版



豊中市立図書館

目 次

はじめに.....	1
図書館の使命と理念 基本目標.....	2
1. 数値で見る令和元年度の豊中市立図書館のすがた.....	3
2. 令和元年度 トピックス.....	4
◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事中止・臨時休館.....	4
◆ (仮称) 中央図書館基本構想の策定に向けて.....	4
◆ 図書館コンピューターシステムの更新.....	4
◆ 東豊中図書館 空調設備改修工事により休館.....	5
◆ 野畑図書館「予約資料受取コーナー」設置.....	5
◆ 子ども文庫の紹介スライド作成.....	5
3. 地域・市民との協働.....	6
◆ しょうないREK (R:リサイクル E:イベント K:瓦版[情報])	6
◆ 千里文化センター「コラボ」	7
◆ 北摂アーカイブス ～地域情報アーカイブ化事業～	7
◆ 関係団体一覧.....	8
◆ 市民との取り組み事業.....	9
4. 子ども読書活動推進計画.....	11
5. 事業報告.....	11
◆ 暮らしの課題解決.....	11
◆ レファレンスサービス.....	13
◆ 個人貸出サービス.....	14

◆ ブックスタート事業「えほんはじめまして」	14
◆ ヤングアダルト（YA）サービス	15
◆ 高齢者サービス	16
◆ 障害者サービス	16
◆ 行政へのサービス（庁内仕事応援事業）	17
◆ 団体へのサービス	17
◆ 動く図書館「とよ1ぶっくる」による巡回サービス	19
◆ 図書室	19
◆ 資料の収集と保存	19
◆ 人権・平和に関する取り組み	20
◆ 研修	21
6. 情報発信（広報・広告など）	22
7. 職員による出前講座・講師派遣、視察	24
8. 図書館協議会	25
9. 図書館評価	25
10. グランドデザインの進捗状況	26
11. とよなかブックプラネット事業	31
12. （仮称）中央図書館基本構想	31
施設案内	32

はじめに

令和元年度から「(仮称)中央図書館基本構想」策定の取り組みを開始しました。市民アンケートや来館者アンケートの実施、庁内会議の開催とともに、職員プロジェクトチームにより図書館全体のコンセプトを決め、骨子案を作成しました。

また年末年始にかけては図書館コンピューターシステムの更新を実施し、新たにセルフ返却機などを設置しました。あわせて図書館 Web サイトのリニューアルにも取り組みました。これまではシステム更新にともなって 1 週間程度休館していましたが、今回は年末年始におこなうことで 2 日間の休館で実施することができました。

市民との協働事業につきましては、長年にわたって取り組みを継続している子どもの読書活動推進や障害者サービスなどのほか、図書館サポーターの活動も図書館において定着した取り組みとなっています。地域資料の収集、発信に関わる北摂アーカイブスについては活動 10 年目を迎え、『北摂アーカイブス写真展パネル一覧 2010-2019』として発行しました。

さまざまな実践に取り組んだ令和元年でしたが、年度後半には新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、長期の休館を余儀なくされました。2 月より館内の行事を中止し、3 月 8 日からは予約資料の受け渡しも含めたサービスの停止および再開の判断を迫られる日々となりました。

一方で休館中にも図書館ができること、発信できることは何か、非来館型のサービスは何かを考え、「自宅から使える／楽しめるウェブサイト」の紹介などに取り組みました。また放課後子どもクラブなどへ職員派遣をおこないました。

現在、感染症拡大防止の対策として、多くの事業について、その内容や手法を変更することが求められています。令和元年度から図書館協議会で検討を継続している高齢者サービス、また「(仮称)中央図書館基本構想」についてもこの新たな視点をもって再検討し、地域の「知の拠点」としての機能を維持することが必要です。今後も市民にとって不可欠な存在となるよう、新たなサービスの検討、そして情報発信に努めてまいります。

令和 2 年 (2020 年) 9 月
豊中市立岡町図書館
館長 須藤 有美

図書館の使命と理念 基本目標

<公共図書館の使命・理念>

- ・ 多様な資料や情報を収集・保存し提供することによりすべての市民に知る機会を保障します。
- ・ 民主主義と地方自治の発展に寄与します。
- ・ 市民の生きがいや心の豊かさを生み出す生涯学習を推進します。

<豊中市立図書館の使命・理念>

- ・ 豊中市立図書館は「ユネスコ公共図書館宣言」・「図書館法」・「図書館の自由に関する宣言」に基づき、多様な資料や情報を収集・保存し提供します。
- ・ 豊中市立図書館は、すべての市民に知る自由を保障することにより、民主主義や市民自治の発展に、寄与します。
- ・ 豊中市立図書館は、教育・文化・情報・社会参加の機関としてその任務を果すことを使命とします。

<豊中市立図書館の基本目標>

1. 図書館活動全般を通じて教育と文化の向上に貢献し、人権を尊重するまちづくりをめざします。
2. 図書館活動を活発に展開することにより、市民生活に密着した、より質の高いサービスを提供します。
3. 図書館の運営については、納税者が納得できるよう透明性が高く、無駄のない、効果的な運営に努めます。
4. 資料提供については、利用者の秘密を守り、知る自由を保障するため、最善を尽くします。
5. 市民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な資料や場を提供し、市民の人間的・文化的教養の醸成を支援します。
6. 日常生活や仕事における、さまざまな課題を解決するために、必要な情報や知識を提供し、個人の能力開発や地域のビジネス活動を支援します。
7. メディアリテラシーの向上にむけ環境を整え、情報格差を解消し、市民の情報生活がより豊かになるよう努めます。
8. 「豊中市子ども読書活動推進計画」に基づき読書環境を整備し、子ども読書活動を推進します。
9. 高齢者や障害者等誰もが利用しやすいよう、情報提供を進め読書環境を整備し、すべての人が共生できる地域社会の実現に貢献します。
10. 地域情報を図書館に集め、地域の活動拠点や居場所として、地域の文化創造に積極的に参画し、コミュニティの活性化に努めます。
11. 図書館協議会や市民活動団体・市民等の参加や協力を得ながら、「豊中市市民公益活動推進条例」等をふまえて、より魅力的な図書館の運営に努めます。
12. 行政機関に対して適切な情報支援を行い、行政の政策立案等を側面からサポートすることにより、市民生活の向上に努めます。
13. 他の図書館や地域の大学・専門機関等とも連携・協力し、より高度で幅広い市民ニーズに対応できるよう努めます。
14. 図書館活動全般を通じて、多文化共生社会の確立に貢献します。

1. 数値で見る令和元年度の豊中市立図書館のすがた

人口	400,737人
個人登録者数	144,055人
個人貸出冊数	3,245,338冊
団体貸出冊数	163,693冊
貸出人数	958,675人
予約(受付)件数	843,605件

調査相談件数	91,814件
年間利用者数(入館者数)	1,764,376人
職員数(うち常勤)	115(50)人
蔵書冊数	1,044,323冊
年間受入冊数	50,349冊
図書購入費	69,316,184円

※貸出冊数は継続を含む
 ※年間利用者数(入館者数)は図書室・動く図書館含まず

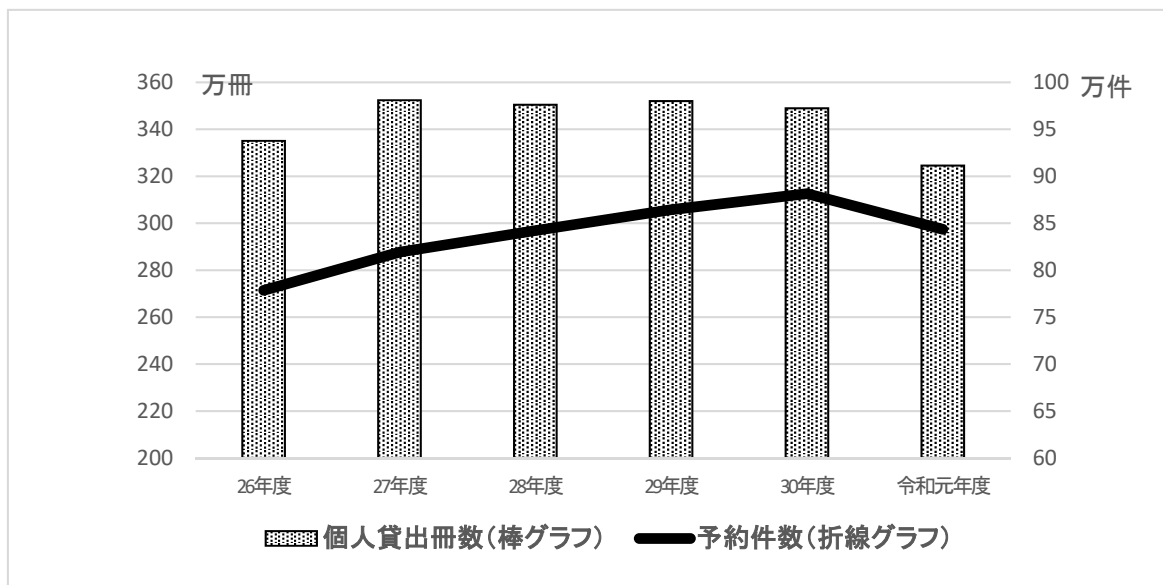
- ◆ 市民1人あたりの 図書購入費は 173円
 蔵書数は 2.6冊
 貸出冊数は 8.1冊
- ◆ 開館日1日あたりの来館者数は 6,451人 図書室・動く図書館含まず
- ◆ 利用者登録率は、 35.9%

※登録率…平成17年度より有効期間5年の更新処理実施中

- ◆ 蔵書回転率は 3.1回

※蔵書回転率…一冊の蔵書が平均何回貸し出されたかを示す

<個人貸出冊数および予約件数の推移>



- ◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館やサービスの休止をおこなった期間あり
 3/8-24: 臨時休館 (3/2-7: 予約資料の貸出と予約受け付けのみ 3/25-31: 予約資料貸出のみ)

2. 令和元年度 トピックス

◆ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため行事中止・臨時休館

新型コロナウイルス感染症が国内で流行しはじめ、令和2年1月大阪府内で、3月に豊中市内で患者の発生報告があった。

図書館においても感染拡大防止のため2月20日以降の開催予定行事を中止、3月2日以降は予約資料の貸出と資料の返却のみに限定し、そのほかのサービスを休止した。豊中市内の小中学校は3月2日より臨時休校となり、図書館は8日から24日まで全サービスを停止し、休館とした。この間、放課後こどもクラブなどへ職員派遣をおこなった。

3月25日からは予約確保資料の貸出と資料の返却のみを再開。図書館入口などで「新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ」「詐欺被害の啓発ポスター」などを掲示し、情報提供につとめた。



岡町図書館のカウンター前
フロア内で密を避ける配置に

◆ (仮称) 中央図書館基本構想の策定に向けて

中央図書館機能を構築し、中央図書館を核とした施設配置や分館も含めた図書館全体の再編に向けた指針となる「(仮称)中央図書館基本構想」策定に向けた取り組みを開始した。

今後の社会状況や多様な市民ニーズの変化に加え、図書館施設の老朽化や事務事業の見直し、「豊中市公共施設等総合管理計画」をふまえた内容となる。(31 ページ参照)

◆ 図書館コンピューターシステムの更新

Windows7 のサポート終了にともない、システム更新を実施した。近年 I C タグやセルフ機器の導入などを進めてきたことから、現行システムのバージョンアップと、機器の入れ替えのみをおこなう形で年末年始に実施した。そのためシステム更新による休館期間を大幅に縮小。バージョンアップによる機能強化をはかるとともに、必要な情報へのアクセスがさらに容易となるよう図書館 Web サイトの構成の見直しとデザイン刷新を実施。翻訳プログラムの導入による多言語対応など利便性の向上につとめた。



図書館 Web サイトのトップページ



エレベーターホールに臨時窓口を設置



予約資料受取コーナー



『いい場所みつけ!!～豊中の子ども文庫～』

◆ 東豊中図書館 空調設備改修工事により休館

東豊中図書館は空調設備改修工事のため、9月2日から12月末まで臨時休館した。利用の多い、また受け入れ間もない資料を事前に市内のほかの図書館に移し、利用に供することができるよう工夫した。

予約資料については休館当初、千里図書館での受け渡しとした。事務室部分の工事が終了した10月18日以降は、東豊中図書館1階エレベーターホールで受け渡しを再開した。

◆ 野畑図書館「予約資料受取コーナー」設置

野畑図書館では6月から「予約資料受取コーナー」を開設。予約資料の受け渡しから貸出まで、セルフでの手続きが可能になった。平成30年度に東豊中、服部図書館に導入した方式を採用し、資料提供の効率性を高めるとともに、利便性向上をはかった。資料点検期間中も同コーナーを開放し、327人781点の利用につなげた。

フロアには案内係を配置し、来館者へのきめ細かな対応をカウンター窓口と連携しておこなっている。

◆ 子ども文庫の紹介スライド作成

子ども文庫は、家庭・地域が連携し、長年にわたり地域で子どもと本をつなぐさまざまな事業に取り組み、子どもと大人が本を介して出会う場となっている。豊中子ども文庫連絡会は、図書館との協働事業など、市民の立場から子ども読書活動を支えている。

こうした取り組みを広く紹介するため、紹介スライド『いい場所みつけ!!～豊中の子ども文庫～』（DVD/12分）を作成した。各文庫から寄せられた写真やコメント、子ども文庫の役割や活動内容の説明などを中心に構成されている。図書館資料として研修や会議などへの貸出もはじめ、子ども読書活動連絡会で上映した。上映後のアンケートに「子どもたちやおうちの方が楽しんで利用されている様子がよくわかった」などの声があった。

3. 地域・市民との協働

豊中市立図書館は、子どもの読書活動推進・障害者サービス・多文化サービスなどさまざまな分野の事業について、市民との協働を通じて長年取り組んできた。豊中市における子ども読書活動は、「豊中子ども文庫連絡会（豊子連）」や「おはなしボランティアポケット」ほか市民とともに築き上げてきたものである。また、障害者サービスでは、市民グループによる点訳図書・録音図書・さわる絵本の作成や対面朗読などにより、目や体の不自由な人への読書環境整備を進めてきた。

近年では各部局との連携を通じて、福祉や人権・教育など地域活動に関わる市民との繋がりも深まり、図書館も地域の一員として地域課題にともに取り組む事業もおこなっている。

図書館は、資料・情報と人をつなぐ役割を基盤に、人と人、地域や組織がつながる、すべての人にとっての「私の図書館」であることをめざしている。協働により、市民感覚が事業に反映され、地域に根ざした図書館活動につながると考えている。今後も豊かな都市創造や市民生活に潤いをもたらす「知の拠点」として市民とともに歩んでいく。

◆ しょうないREK（R：リサイクル E：イベント K：瓦版[情報]）

正式事業名：「リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業」

平成 16 年度、協働事業市民提案制度により、庄内図書館 3 階で、リサイクル本販売で得た収益金を活かして地域の活性化に取り組む協働事業を開始した。

令和元年度は常設コーナーで 4,800 冊を販売。「高川まつり」や「REKの夏まつり」などで出張販売をおこない、地域とつながる機会を増やしている。一方で新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3 月から販売を一時中止した。

平成 26 年度に開始した「外国人親子に向けた高校進学相談会」は、進学相談に加えて府立高校の教諭や在校生からの情報提供を盛り込み、充実した内容で毎年実施している。また令和元年度は、劇団主宰を講師に迎え「こども向け演劇入門ワークショップ」を開催。南部地域の子どもたちに、演劇を通じたコミュニケーションの楽しみを経験してもらう場を提供した。



こども向け演劇入門ワークショップ

◆ 千里文化センター「コラボ」

5つの施設（市役所出張所・図書館・保健センター・公民館・介護予防センター）が一つの建物に集まる利点を生かし、行政サービスや文化活動を通じて多くの市民が利用・交流する、市民と行政の協働の場をめざしている。

図書館もその一翼を担い、市民実行委員会・千里文化センター主催事業に関わっている。地域住民を講師とした「千里コラボ大学校」では、「発明の保護と活用についてのパラダイムシフト」や「豊中のお地蔵さまを巡って」など幅広いテーマについて、図書館職員が毎回関連資料のリストを作り資料紹介や展示をおこなっている。計9回開催、333人の参加があった。『ブック・トーク&トーク「この本読んだ会」』は、テーマにそって参加者がお勧めの本を紹介し合う。「あなたが選んだ平成の1冊」など4回4テーマで計39人参加。図書館職員も参加し、関連する本の紹介などもしている。「多文化カフェ」（5回開催、109人参加）でも、テーマとなる国や地域の関連資料の展示・貸出をおこなっている。

◆ 北摂アーカイブス ～地域情報アーカイブ化事業～

市民ボランティア「地域フォトエディター」とともに地域の記録（写真）を収集・デジタル化しキャプションをつけて Web 上で公開している。図書館は地域情報アーカイブ化事業実行委員会事務局として、市民とともに活動している。



「わがまちの歴史を語る」講演会①



「わがまちの歴史を語る」講演会②



10年間の活動記録をまとめた冊子

令和元年度は「地域情報アーカイブ化事業」が10周年を迎えることを記念して岡町図書館で写真展をおこない、「わがまちの歴史を語る」と題して講演会を2回実施（68人参加）。

10年間の活動記録をまとめた冊子『北摂アーカイブス写真展パネル一覧 2010～2019』を発行した。

◆ 関係団体一覧

子どもの読書支援	障害者・高齢者読書支援
<p><子ども文庫></p> <ul style="list-style-type: none"> *おひさま岡町文庫 *おひさま文庫 *きずなの里文庫 *くれよん文庫 *Keiおばさんの本の部屋 月よう文庫 *サークル文庫（令和元年4月末で閉庫） *そよ風文庫 *つみ木文庫 *仲よし文庫 *にじいろ文庫 まめぶんこ ゆめのき文庫 <p>（*印は「豊中子ども文庫連絡会」加入文庫）</p>	<p>大阪声のグループ 豊中点訳会 グループ・エコー さわる絵本 かすみ草</p>
	<p>多文化読書支援</p>
	<p>国際交流の会とよなか（T I F A） おかまちおやこでにほんご しょうないおやこでにほんご せんりおやこでにほんご せんりにほんご</p>
	<p>読書会</p>
	<p>つぐみ読書会 とよ読書会（豊中市立図書館利用者の会） 豊中読書会 原田読書サークル ふうせんかずら 木よう読書会</p>
	<p>朗読グループ</p>
	<p>草の実会</p>
	<p>その他</p>
	<p>豊中図書館の未来を考える会 しょうないREK 地域情報アーカイブ化事業実行委員会</p>

◆ 市民との取り組み事業

事業名	団体名	開催数	
子ども読書活動連絡会	子ども読書活動連絡会委員	2	岡町
子どもと本をつなぐボランティア講座	おはなしボランティアポケット	6	岡町
ブックスタート事業「えほんはじめまして」 (含：スタッフミーティング・研修)	豊中子ども文庫連絡会 おはなしボランティアポケット ボランティアスタッフ	22	岡町
		14	庄内
		15	千里
子どもと本のつどい	豊中子ども文庫連絡会	2	岡町
子どもと本のまつり		1	岡町
おはなし会（おはなしとことこなど）	おはなしボランティアポケット	81	岡町
おはなし会（おはなしポケット）		38	服部
おはなし会（おはなしポケット）		10	庄内鞆
おはなしくらぶ		12	高川
おはなしもこもこ		12	蛭池
冬のおはなし会		1	蛭池
おはなし会がやってきた (支援学校・発達支援センター訪問)	おはなしボランティアポケット ミックスJAM	6	岡町
おはなしプレゼント 等（含：打ち合わせ）	野畑おはなしの会	22	野畑
おはなしたんけんたい	おはなしたんけんたい	48	東豊中
冬のおたのしみ会	Keiおばさんの本の部屋	1	野畑
ときどき！おはなし会・おはなしワールド 等 (含：打ち合わせ)	千里ストーリーテリングの会	20	千里
とよなか地域子ども教室（含：打ち合わせ）	のぼたけ絵本の会	4	野畑
しょうないREK実行委員会 等	しょうないREK実行委員会	10	庄内
外国人親子に向けた高校進学相談会	しょうないREK	1	庄内
夏休み宿題おたすけプログラム“プリント宿題 解決コーナー”等		3	庄内
古本市（高川まつり）とよなか国際交流フェスタ しょうないREK夏まつり とよなか市民環境展 リユースバザー）		5	庄内
リサイクル本コーナー		30	庄内
しょうないREK演劇ワークショップ		1	庄内
陶器とりかえ隊	しょうないREK 赤ちゃんからのESD	29	庄内
しょうないREK夏まつり おばけやしきほか	庄内WEST商店街 庄内西本町商店街	1	庄内
ちょっと変わったオトナの鬼ごっこ		1	庄内

事業名	団体名	開催数	
輪投げあそび@庄内バル	庄内WEST商店街	1	庄内
ミナミノミライ運営委員会	しょうないREK15周年記念行事の実行委員会	3	庄内
図書館サポーター	登録ボランティア	15	庄内
見守りサポーター	登録ボランティア	18	庄内幸町
しょうない音楽祭 (世界のしょうない音楽祭・ワークショップ)	しょうないREK 日本センチュリー交響楽団 他	4	庄内
地域情報アーカイブ化事業 (北摂アーカイブス講演会・写真展・編集会議等)	地域情報アーカイブ化事業実行委員会・地域フォトエディター	19	岡町
北摂アーカイブス写真展	地域情報アーカイブ化事業実行委員会	11	蛭池
		20	千里
とよ散歩	京都オープンデータ実践会・NPOとよなか歴史と文化の会 他	1	岡町
音訳ボランティアフォローアップ講座(含:選定会議)	グループエコー・大阪声のグループ 他	3	岡町
おかまちおやこでにほんご	おやこでにほんご	23	岡町
しょうないおやこでにほんご		30	庄内
せんりおやこでにほんご		30	千里
せんりにほんご	せんりにほんご	21	千里
コラボ大学校	千里文化センター市民実行委員会	9	千里
多文化カフェ		5	千里
ブック・トーク&トーク「この本読んだ会」		4	千里
コラボまつり紙芝居・POP展示 等	フェスティバル実行委員会・豊中紙芝居の会・千里青雲高等学校	1	千里
千里親子ふれあい広場	赤ちゃんからのESD	4	千里
YAボランティア活動(ふゆのおたのしみ会等)	YAらぼ	9	千里
まちライブラリーブックフェスタ2019in関西	まちライブラリーブックフェスタ2019in関西実行委員会	1	千里
朗読サロン	朗読グループ「草の実会」	1	千里
たかがわ地域子ども教室	千里ネイチャークラブ 等	8	高川
野畑地区人権講演会 ワークショップ『君が、いるから(DVD)』を観て』	野畑小学校・野畑小学校PTA・野畑地区人権教育推進協議会	1	野畑
おりがみ教室	市民	9	蛭池
みんなで楽しむ源氏物語	市民	1	蛭池
災害対策のひとつとして【じぶん発電】を知ろう	NPO法人豊中市民エネルギーの会	1	野畑

4. 子ども読書活動推進計画

令和元年度には「第2期豊中市子育て支援行動計画 こどもすこやか育みプラン・とよなか」が、「豊中市子ども読書活動推進計画」の理念もふまえ、策定された。引き続き関係部局・施設・団体・市民と連携しながら、子どもの権利として読書活動の推進に取り組んでいる。

令和元年度の子ども読書活動連絡会では、子育てに関する市民ニーズ調査の担当課の報告をもとに、各所属から見てくることなどを共有し、子どもや読書について情報交換した。また、地域で長年、子どもと本をつなぐ活動を続けてきた子ども文庫の活動の紹介スライド『いい場所みっけ!! ～豊中の子ども文庫～』（DVD）を上映。『2019年度とよなかこども読書マップ』の更新とともに、子どもや読書についての地域情報を得、各活動に活かす機会とした。

今後も引き続き、連携を重視しながら、「子ども読書活動連絡会」の協力体制のもと、読書活動を推進し、環境整備を進めていく。



子ども読書活動連絡会での
グループワークと発表

5. 事業報告

◆ 暮らしの課題解決

図書館では市民生活のうえで特に関心の高い課題として、4つのテーマ「医療・健康情報（岡町）」・「多文化共生（庄内）」・「ビジネス・就労（千里）」・「子育て・DV（野畑）」を設定している。資料収集・情報提供に加え、関係部局・機関と連携しセミナーをおこなうなど、テーマにそった取り組みを充実させた。

各テーマごとの取り組み（市民協働事業については別途掲載9ページ）

医療・健康情報	<p><講座></p> <ul style="list-style-type: none">○医療健康情報レクチャー（「がんの痛みのケア」他 2回 会場：服部、千里図書館 共催：市立豊中病院）○認知症サポーター養成講座（5回 会場：庄内、岡町、千里、蛍池、高川 図書館 共催：長寿安心課・豊中市キャラバンメイト連絡会）
---------	--

	<p><関連資料の展示・貸出></p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊中市保健所主催の講座（3回 会場：すてっぷホール） ○豊中市保健所の啓発パネル展（4回 会場：岡町図書館） <p><医療健康情報支援サービスのPR></p> <ul style="list-style-type: none"> ○とよなか市民健康展（会場：文化芸術センター 主催：市医師会・歯科医師会・薬剤師会） <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「国立がん研究センターがん情報ギフトプロジェクト」設置（岡町図書館） ○「認知症情報コーナー」設置（高川図書館） ○パスファインダー「認知症」「病気・病院」の改訂
<p>多文化共生</p>	<p><配本・貸出></p> <ul style="list-style-type: none"> ○とよなか国際交流協会への外国語資料の配本・貸出 <p><相談会></p> <ul style="list-style-type: none"> ○外国人親子に向けた高校進学相談会（会場：庄内公民館） <p><パスファインダーの改訂></p> <ul style="list-style-type: none"> ○パスファインダー「国際交流」「がいこくじんのせいかつがいど」の改訂 <p><多文化コーナーのPR></p> <ul style="list-style-type: none"> ○庄内公民館の「日本語よみかき教室」に庄内図書館の多文化コーナーと図書館の利用法を紹介したチラシを設置 <p><図書館 Web サイトの更新></p> <ul style="list-style-type: none"> ○図書館コンピューターシステムの更新にあわせ多文化共生のページを更新
<p>ビジネス・就労</p>	<p><講座></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ビジネスゼミナール（Bゼミ）（「創業のFirst Step～創業に向けた基礎知識を学ぼう～」他1回 会場：千里、庄内図書館 共催：産業振興課） <p><関連資料の出張展示・貸出・ブックリストの配布></p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営セミナー（会場：千里図書館 主催：産業振興課） ○TOYONAKA BUSINESS UP CAMP（3回 主催：産業振興課） ○「働くための基礎知識講座」（主催：くらし支援課） ○「子育て世代の働き方とマネー・タイムプラン」（豊中しごとセンター&図書館コラボセミナー 主催：くらし支援課） ○とよなかもちゼミ夏・秋（主催：meet-upとよなか 各エリアのまちゼミ参加された店舗のゼミのテーマに沿ってブックリスト作成・冊子の配布・図書の展示） <p><ビジネス・就労支援サービスのPR></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「勤労者ニュース」へPRのチラシを配布依頼（編集・発行：くらし支援課） <p><ビジネス・就労支援関連資料の貸出></p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊中しごとセンターへの配本・貸出（所管：くらし支援課）

子育て・DV	<p>○里親制度説明会と個別相談会（共催：大阪府池田子ども家庭センター・大阪西本願寺常照園・キアセット他） パネル・関連資料の展示と貸出（2回 会場：野畑、服部図書館）</p> <p>○「社会的養護について学ぼう～翼の子ども達・里親相談会とその後～」 社会福祉法人大阪水上隣保館 翼里親支援専門相談員による館内研修の実施</p>
---------------	--

◆ レファレンスサービス

資料をつかって日常の疑問や、仕事に必要な情報など、市民のさまざまな調べもののサポートをしている。関連機関や相談窓口・専門家の紹介もおこなう。

岡町、野畑、千里図書館には独立した参考室（千里は参考図書コーナー）があり、専任の職員を配置している。レファレンスの受付は来館のほか図書館 Web サイトや電話・FAXによりおこない、記録は全館で共有している。記録の一部は「調査事例紹介ポスター・チラシ」として館内掲示や Web サイトで公開し、調査で得たノウハウは 18 種類ある調べ方ガイド「検索ナビ」に反映させ、市民に還元している。令和元年度のレファレンス協同データベースへの貢献度は、被アクセス件数が、参加館 815 館中第 6 位と、非常に高い結果となった（令和元年 12 月 31 日現在）。市町村立図書館の中での被アクセス件数は、平成 27 年度以降 5 年連続で第 1 位となっている。ほかにも地域情報発信の一環として、豊中市に関する新聞記事の見出しを Web サイトで検索できるようにしている。

3月に新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館した際には、Webサイトで新型コロナウイルスに関するサイトのリンク集を公開し、情報提供をおこなった。

調査事例紹介：その 48 万博公園と

大阪万博のタイムカプセル



豊中市立図書館には、毎日いろいろな調査の依頼が届きます。そのうちの一部をご紹介します。

Q. 1970 年の大阪万博で、タイムカプセルが埋められたと聞いたが、何が埋められたか分かる資料はあるか。

A. 『Time Capsule EXPO'70 記録書』（松下電器産業）に、タイムカプセルの概要、収納品リストが記載されています。

大阪城公園本丸跡に、2 箇のタイムカプセルが埋められていて、2 箇の容器のうち、上部に埋設したものは、毎世紀に 1 回開封し、再埋設されています。下部に埋設したものは、西暦 6970 年に初めて開封されます。

Q. 万博公園の土地の変遷を知りたい

A. 『日本図誌大系 近畿 1』（朝倉書店）p.66-69 や『図歴地形図 1/2.5 万 その 1 吹田』（大阪人文社出版センター）で、明治から昭和の地図を見ることができます。

事例について詳しく知りたい方は、豊中市立図書館のサイトの「調べる／相談する」→「レファレンスサービス」→「レファレンス事例をさがす」から、キーワード「万博公園 タイムカプセル」で検索してみてください。

調査事例紹介ポスター・チラシ

◆ 個人貸出サービス

<貸出室・一般図書コーナー>

令和元年度の個人有効登録者数は2.0%減、継続貸出を除いた成人書の個人貸出冊数は8.6%減少となっている。個人貸出人数（15才以上）は8.5%減少しており、要因として東豊中図書館の空調設備改修工事にもなう約4か月の休館と、3月の新型コロナウイルス感染拡大防止のための全館臨時休館の影響などが考えられる。年齢別貸出人数の推移をみると、15～39才の若年層が14.4%以上減少している。

全館臨時休館の際は、予約の受け渡しをおこなっている期間も、書架から資料を選びたいとの要望が多かった。予約利用が増えた近年でも、未知の資料を書架で発見する楽しみを利用者が求めていることを再認識した。

■登録率 35.9% ■個人有効登録者数 144,055人 ■個人予約点数 763,861件
■個人貸出人数（15才以上）807,077人 ■継続貸出を除く個人貸出冊数（成人書）1,718,377冊

<こども室・児童書コーナー>

14才以下の個人有効登録者数は2.9%減少、個人貸出人数も9.2%減少した。要因として東豊中図書館の空調設備改修工事による休館や、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館とサービスの縮小などが挙げられる。

一方、児童書の貸出冊数は5.1%の減少、個人貸出冊数は5.7%の減少にとどまった。無認可保育所（園）や障害児通所支援事業所などの利用とお散歩来館の増加によるものと考えられる。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷにて、父親向けの催し「土曜の朝はパパタイム“読み聞かせレクチャー”」を初めて開催した。休日に親子で来館する父親は多いが、ここでも熱心に講座を聞く姿が見られた。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月後半から、おはなし会などの行事の休止が続いており、再開を待ち望む声が多く寄せられている。

■個人有効登録者数（14才以下）24,439人 ■個人貸出人数（14才以下）151,598人
■継続貸出を除く貸出冊数（児童書、団体含む）1,070,574冊 ■継続貸出を除く個人貸出冊数（児童書）964,821冊

◆ ブックスタート事業「えほんはじめまして」

絵本を通して赤ちゃんと保護者が楽しいひとときを過ごし、心ふれあう時間を持つきっかけとなることを目的とし、子育て・子育て支援事業の一環として4か月児健康診査時に実施している。図書館と母子保健課、そして「豊中子ども文庫連絡会」・「おはなしボランティアポケット」をはじめとする市民ボランティアが連携・協働し、健診を受ける一組一組に言葉をかけ、絵本を手渡す。経験豊かなボランティアスタッフから読み聞かせや絵本の楽しみ方などのアドバイスを受け、実際に絵本を持ち帰ることで、家庭ですぐ絵本に親しむことができるため、好評を得ている。令和元年度は市内3か所の4か月児健診会場で、延べ44回実施し、2,996組にブックスタートパックを手渡した。受診しなかった人には後日保健師による家庭訪問などの機会を通して絵本を渡している。（保健師による配布数：38件）新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年より健診回数が4回少なくなり、配布数も減少しているが、会場で渡せなかった人には引換券を郵送し、図書館でブックスタートパックを手渡している。

この事業は、日本語を母語としない人や障害のある人を含む、市内のすべての赤ちゃんと保護者と関わりを持つ貴重な機会である。新たな図書館利用の促進とともに、関係部局やボランティアスタッフとの協働によりさまざまな情報提供をおこなうことで、地域の子育て支援サービスと市民をつなぐ役割も果たしている。

令和元年度のスタッフミーティングでは、「ははこ助産院」の岡本千加さん（助産師）を講師として研修「現代の子育てについて ―昔と今の違い―」をおこなった。



スタッフミーティングでの研修

◆ ヤングアダルト（YA）サービス

ヤングアダルト（YA）とは、おもに中学生・高校生（12～18才）の世代を指す。年齢別個人有効登録者数は12～17才が1.9%減少、18～21才は横ばい。年齢別貸出人数は減少傾向にあるが、東豊中図書館の空調設備改修工事による休館や新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館などの影響もあった。

令和元年度は図書館 Web サイトのYAのページを刷新した。千里図書館で活動するYAらば（YA世代のボランティア）は、新しく2人のメンバーを迎え、計6人が登録。「YA! BOOKS 通信」の作成や近隣商店などへの配布をおこなった。また、千里図書館「ふゆのおたのしみ会」のほか、新たに「ときどき！おはなし会」にも参加し、絵本の読み聞かせを通じて、子どもたちやその保護者との交流を深めた。



図書館 Web サイト

YAのページ

■個人有効登録者数（12～17才）17,724人 （18～21才）6,300人

■個人貸出人数（12～21才）55,159人

おもな取り組み	実施館
中学生職場体験学習おすすめ本POP展示	岡町、庄内、千里、野畑、高川、蛍池図書館
豊中高等学校ボランティア「志学」の受け入れ	岡町、野畑、高川、蛍池図書館
エリア内の小中学校と連携し夏休み中にスタンプラリーを実施	東豊中、高川図書館
各館の取り組み	
豊中市ビブリオバトルチャンピオンシップ中学生大会候補本展示	岡町図書館
市内高等学校への学校訪問（岡町からも同行）、YA!BOOKS 通信 18号発行（YAクイズ）、「まちライブラリーブックフェスタ2019 in 関西」に参加、千里青雲高等学校文化祭において図書館紹介のブース設置、千里青雲高等学校図書委員によるおすすめ本POP（コラボまつり期間）、ときどき！おはなし会に参加、ふゆのおたのしみ会の開催（YAらば企画・実施）	千里図書館
豊中支援学校中学部の職場体験実習、箕面自由学園中等部のインタビュー対応、高校情報パンフレット展示コーナー設置	野畑図書館
小中学校連携巡回POP展示	東豊中図書館
第四中学校・第十六中学校図書委員に向けて読み聞かせのレクチャーを実施、同中学校との連携展示	服部図書館
第十二中学校生徒によるエリア内小学校での紙芝居会	高川図書館
「Shaber i場（しゃべりば）」（中高生はじめ市民の居場所）開設、学校図書館の活動紹介と作品展示、「夏休みしゅくだいおたすけDAY」	蛍池図書館

◆ 高齢者サービス

長寿安心課および豊中市キャラバン・メイト連絡会と共催して「認知症サポーター養成講座」を岡町、庄内、千里、高川、蛍池図書館の5館で実施した。また、認知症徘徊高齢者探索模擬訓練を目的として、庄内図書館が庄内公民館や庄内介護予防センター、地域の商店街などと協力して「ちょっと変わったオトナの鬼ごっこ」を引き続き開催した。

庄内図書館では来館者のニーズに合わせ、ストレッチ、スマートフォンの使い方、一人ぶんの食事レシピなど老後の前向きな暮らしを考える資料を集めた「シニアライフ応援コーナー」を新設した。そのほか高齢者施設向けの団体貸出や配本サービスとして平成26年度から市全域の高齢者施設に団体リサイクルによる資料譲渡の機会を提供している。令和元年度は7施設、701冊の利用となり、平成30年度より2施設増え、冊数は約2倍になった。

高川図書館では緑地地域包括支援センター高川分室の協力で館内に血圧測定器を設置。施設内の高川スポーツルームの指導員を講師に「ストレッチタイム」を実施した。庄内公民館との共催で近畿財務局出前講座「金銭トラブルに巻き込まれないために」を開催するなど様々な機関と連携しながら高齢者を対象としたサービスをおこなっている。また地域子ども教室を開催。高齢者の経験と特技・能力が地域に還元されるとともに異世代交流の場となっている。



シニアライフ応援コーナー

◆ 障害者サービス

身体上の都合で来館できない市民に宅配や郵送で資料を貸し出している。

視覚に障害のある人に、録音図書（音訳図書やデージー図書^{*1}）・点訳図書の貸出や対面朗読を実施。岡町、庄内、千里、野畑、蛍池図書館には拡大読書器を設置するとともに、全館で大活字本を提供している。耳の不自由な人には筆談ボードなどによる対応や緊急用ピクトグラム^{*2}の表示板などのほか、千里、蛍池図書館には補聴器用の磁気ループ^{*3}を設置している。

点訳図書・録音図書・さわる絵本の作成や対面朗読サービスは、ボランティアグループの協力によりおこなっており、「音訳ボランティアフォローアップ研修講座」を年2回実施している。

大阪ガスグループ“小さな灯”運動北東部支部より、プレクストーク^{*4}PTN3の寄贈があった。

「障害者サービス担当職員向け講座」（主催：日本図書館協会、国立国会図書館関西館）の実習館として協力し、2人受け入れた。

令和元年度は、国立国会図書館「視覚障害者等用データの収集および送信サービス」へデータ提供を始めた。これにより全国の利用者が図書館所蔵のデージー図書を直接ダウンロードできる。

また、図書館コンピューターシステム更新時にプレクストークPTR3を導入し、パソコンを介さずインターネットから直接ダウンロードできるようになった。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館中、対面朗読やボランティアグループの集会室利用などさまざまなサービスを提供できなくなった。今後の課題として、遠隔での対面朗読など代替手段の検討も必要である。

- *1 デイジー図書＝音声情報を圧縮して記録したCD
- *2 ピクトグラム＝絵文字や絵言葉
- *3 磁気ループ＝マイクを通した明瞭な音声を聞くためのシステム
- *4 プレクストーク＝デイジー図書の再生機



プレクストークPTN3
視覚障害者向け卓上型デイジー図書の再生専用機
音声ガイドで簡単に操作できる

◆ 行政へのサービス（庁内仕事応援事業）

庁内各部局に対する資料の貸出やレファレンスサービスに加え、各職階の新任職員研修（課長級・課長補佐級・係長級・5年目・新規採用）や課題研修での関連資料の展示・貸出と業務に役立つ情報の提供をおこなっている。職員研修の休憩時間などに、展示本は手に取られ、借り出されている。新規採用職員対象の研修では希望者に利用者カードを発行した。研修会場で展示した資料は市職員向けの情報共有システム内に設けた「庁内仕事応援サイト」で後日紹介し、研修終了後の自己研鑽に役立てられるようにしている。レファレンス依頼は、展示パネルに使う画像検索、市南部地域の歴史がわかる資料、テーマに沿った雑誌論文の検索、昔あった橋の名前調査、など多岐にわたった。

◆ 団体へのサービス

学校、放課後子どもクラブ、子ども園、幼稚園、保育所（園）、高齢者施設、障害者施設、子ども文庫・おはなしボランティアグループ・読書会などの市内の活動グループに資料貸出などの支援をおこなっている。

<学校図書館>

令和元年度の小中学校図書館への貸出冊数は前年比1.6%増加。学校内での児童・生徒のリクエスト対応の支援や、調べ学習に使用する資料の提供など、基本的なサービスを実施した。毎年2回、学校司書と公共図書館司書との地域館交流会を実施している。各地域の情報共有に加え、連携展示や夏休みスタンプラリー・「宿題おたすけDAY」・「第12中学校生徒によるエリア内小学校での紙芝居」など、地域ごとに工夫をこらし特色ある取り組みを展開している。

■小中学校図書館への貸出冊数 59,494 冊（継続貸出12,141 冊含む）

<学校図書館支援ライブラリー>

学校図書館の「読書」・「学習・情報」・「教員支援」の3つの機能をサポートしている。蛭池図書館所蔵

の教員支援用資料は利用が順調に伸びている。道徳関連資料についての問い合わせも多かった。

また岡町図書館のパッキング資料（調べ学習サポートパック・図鑑セット・総合百科事典ポプラディア）については、利用実績から総合百科事典ポプラディアのセット追加などをおこなった。

<幼稚園・保育所（園）・こども園・放課後こどもクラブなど>

幼稚園・保育所（園）・こども園・家庭保育所・認可外保育所に、季節や行事などに関する資料の貸出をおこなっている。貸出や受取場所などについて相談に応じ、各施設の絵本コーナーに選書・配本の協力をしている。

小学校の放課後こどもクラブに、職員が選定した定評のある本・紙芝居などを配本・貸出している。令和元年度は、放課後こどもクラブの児童数の増加にともなう配本冊数増や貸出セットの内容変更の希望にも対応した。さらに視覚に障害のある児童の読書についての相談・貸出に応じた。

<子ども文庫>

令和元年度は1文庫の閉庫があり、子ども文庫数は12、そのうち「豊中子ども文庫連絡会（豊子連）」加入は9文庫。それぞれの地域で子どもに本を手渡し、子どもの育ちを見守る活動が続けられている。子どもの身近な居場所として、また、子どもをとりまく大人の交流の場として地域に根づいている。

図書館からは文庫活動を支援するために、長期の団体貸出や必要なテーマの資料を提供し、サポートにつとめた。また、文庫の紹介スライド（DVD）を制作するため各文庫から協力を得た。毎年、豊子連と共催で実施している「子どもと本のまつり」では、おはなしや手づくりあそびを楽しみ、「子どもと本のつどい」では、岡町図書館を会場に、絵本作家はやしすすみさんの『ねこぼん』絵本原画展と「はやしすすみの絵本あそび」と題してワークショップをおこなった。



はやしすすみさんのワークショップ

<おはなしボランティア>

多くのボランティアグループが、市内のさまざまな場所で活動している。子どもに対する読み聞かせのほか、自主的にボランティアの輪を広げる講座なども開催している。図書館に関連する各グループとの活動内容については「市民との取り組み事業」（9-10ページ）を参照。

図書館では幼稚園や小学校のPTAの読み聞かせボランティアに向けて出前講座をおこなっている。「子どもと本をつなぐボランティア講座」（全6回）・「おはなしボランティアフォローアップ研修講座」（令和元年度の講師は6月に西村寿雄さん、1月に松田素子さん）など、これから活動を始める市民や活動中の市民への支援を継続している。

◆ 動く図書館「とよ1ぶっくる」による巡回サービス

図書館から離れた地域や来館が困難な子どもたちの通う施設へ、動く図書館車に約 3,000 点の資料を載せ、16 ステーションおよび 10 施設を約 4 週間に 1 回の頻度で巡回した。令和 2 年 2 月以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、巡回中止やサービス縮小が続き、個人貸出人数と個人貸出冊数はともに減少した。ボランティアグループによる「おはなし会がやってきた！」も豊中支援学校・児童発達支援事業所あゆみの 2 施設のみでの実施となるなど影響を受けた。

また堀田公園ではボランティアグループによる「あおぞらおはなし会」を、服部緑地都市緑化植物園では「動く図書館@植物園～みどりのライブラリー」(春・秋)を開催した。6 月には各ステーションにて北摂アーカイブスのパネルを展示した。各ステーションのある地域の写真パネルを持ち込んだところ、興味深そうに見ている親子や懐かしそうに当時のことを話してくださる高齢者の姿もあった。

■個人貸出人数 6,592 人

■継続貸出を除く個人貸出冊数 34,804 冊

◆ 図書室

いぶき図書室には約 7,400 冊の資料があり、週 2 回午後 1 時から午後 5 時まで開室している。また、月 2 回図書室職員とボランティアの協力によりおはなし会をおこなっている。利倉西センター図書室には約 4,300 冊の資料があり、週 2 回午後 2 時から午後 5 時まで開室している。

定期的に資料を入れ替えることで、限られたスペースを有効に活かし、書架を新鮮に保っている。

令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3 月に両図書室とも休室した。

(いぶき図書室)

■個人貸出人数 5,389 人

■継続貸出を除く個人貸出冊数 18,005 冊

(利倉西センター図書室)

■個人貸出人数 2,058 人

■継続貸出を除く個人貸出冊数 6,560 冊

◆ 資料の収集と保存

職員で構成する選書委員会が、毎週全館の資料の選書をおこなっている。「豊中市立図書館資料収集方針」(図書館 Web サイトで公開)にもとづき、市民の主体的な生涯学習活動を支援していくために市民の要望および社会の動向にも配慮しながら、教養・調査研究・レクリエーション・ビジネス・日常生活に役立つ資料を収集している。令和元年度も引き続き「暮らしの課題解決」支援サービスに関わる資料の整備に取り組んだ。

昨今、ダウンロードサービス付きの資料など出版の形態も多種多様になってきて、購入にあたり現物確認を要する資料が増えてきた。3 月に新型コロナウイルス感染拡大により、書店での現物確認や選書会議の開催などに影響があったが、図書館が果たすべき使命や役割を念頭に置きながら、リクエストやレファレンス内容の分析をおこない、利用者への多様な資料、情報提供をめざしている。

市内 9 図書館を一つの図書館と考え、限られた資料を効果的に運用するように心がけている。野畑図書館書庫がすでに飽和状態に達しているなか、府立図書館や他自治体の図書館との相互貸借制度・広域利用も活用し、図書館の蔵書構成を考え、資料保存につとめていく。

◆ 人権・平和に関する取り組み

市民向けの取り組みとして、各種資料展示や講演会・パネル展を実施し、職員と市民がともに人権・平和について考える機会としている。

また、職員が人権について理解を深め、市民への啓発につなげるため、年3回の研修をおこなっている。

事業名	講師
市民向け人権講演会・資料展示・パネル展	
ワークショップ『君が、いるから（DVD）』を観て」	豊中市人権教育推進委員協議会事務局長 西田 益久さん
講演会「若者が語るイマドキの部落問題」	教育コーディネーター 武田 緑さん
資料展示「戦争と平和」（平和月間） 「人権関連」（人権月間） 「男女共同参画週間連携展示 2019」（男女共同参画週間）すてっぷと共催	
里親制度説明会（野畑図書館） パネル・資料展示「里親制度パネル展」（野畑、服部図書館） 作品・資料展示 「豊中第四中学校夜間学級作品展」（庄内図書館） 作品・資料展示 「見て、聴いて、触ってみよう！『りんごの棚』」（庄内図書館）	
職員研修	
里親制度に関する講習	大阪水上隣保館児童養護施設 翼 土井 聡子さん
支援を必要とする子どもとの関わり方について	東丘こども園 大和 敬吉園長 奥代 英明さん・坂角 亜希子さん
豊中市における多文化共生について 人権啓発DVD「ウェルカム！-外国人の人権-」の視聴とグループ討議	人権政策課企画係 片岡 亜紀子さん・野邊 樹人さん
同和問題とえせ同和行為 人権啓発DVD「あなたの職場は大丈夫？えせ同和行為」の視聴とグループ討議	大阪法務局職員 人権擁護部 青木 康二さん
図書館における人権問題資料についての確認とワークショップ	
人権啓発DVDの視聴とグループ討議 「あなたがあなたらしく生きるために」・「いま、部落を語る若者たち」・「一人ひとりの世界人権宣言」・「そんなの気にしない」	

◆ 研修

職員が受講した主な研修（職場研修、個人研修含む）

専 門 研 修	一 般 研 修
公立図書館と学校図書館との合同研修	情報セキュリティ研修
国立教育政策研究所 令和元年度図書館司書専門講座	接遇基本研修
令和元年度大阪府図書館司書セミナー 「図書館サービスと著作権」等	メンタルヘルス研修
令和元年度大阪公共図書館協会 障害者サービス基本研修	認知症サポーター養成講座
令和元年度大阪公共図書館協会 児童サービス実務研修	広報力向上研修
大子連児童文化講座 「創作について～朗読をまじえて～」等	支援機関向けセミナー 「多機関協働による支援会議のススメ」
2019年度JLA中堅職員ステップアップ研修	人権研修主任推進員・推進員等合同研修
令和元年度ビブリオバトル（書評合戦）研修	子どものための心理的応急処置
令和元年度子どもの読書活動推進支援員養成講座	議会对応・コミュニケーション研修
令和元年度図書館地区別研修（近畿地区） 「こんなことで困っていませんか？—図書館の自由を学び直す」等	クレーム対応研修
2019年度大阪公共図書館大会 「図書館の『これから』を考える」	地域子育て・子育て支援ネットワーク子ども部会 研修会
令和元年度近畿公共図書館協議会研究集会 「地域を創る文化資本としての図書館」	協働推進員研修会
国立国会図書館講師派遣研修 「ジャパンマークについての概略とデータベース の使用方法について」	今世界で注目の「非認知能力」を学ぼう
選書について	とよなか都市創造研究所 H30 調査研究報告会
国立国会図書館レファレンスサービス研修	マネジメント【上級】
令和元年度大阪公共図書館協会研修会 「キャプション評価を用いた図書館環境の評価— 環境の改善に向けて—」	ハラスメント防止（怒りのコントロール）研修
近畿視情協 2019年度職員研修会「どう変わる！読 書バリアフリー法施行後の図書館サービス」	経営戦略セミナー2019 「自治体経営のイノベーション」
日本図書館協会セミナー「デジタルネットワーク 環境における図書館利用のプライバシー保護ガイ ドライン」	来てナッ得！まるわかりセミナー 多文化共生編
2019年度図書館等職員著作権実務講習会	人権講演会「若者が語るイマドキの部落問題」等
計：51 講座 158 人参加	計：38 講座 400 人参加

図書館専門研修として、学校図書館との連携を意識した研修のほか、先進事例および業務に関係の深い社会動向を学ぶことにつとめ、図書館職員として必要な専門性や技能の習得に取り組んだ。

図書館運営の中核を担う人材育成の観点からも、長期研修「図書館司書専門講座」などを受講した職員が全職員への報告をおこない研修資料や記録を共有し、業務改善に活かすようつとめた。「レファレンス」・「障害者サービス」・「子ども読書」・「ヤングアダルトサービス」などのテーマについては継続的に研修に取り組むとともに、講師としての職員派遣や、実習館として研修実施への協力もおこなった。

令和元年度は「選書」をテーマに、フルライトスペース特別研究員の豊田高広さんを講師に招いて全体研修をおこない、グループワークでは豊中市立図書館の選書における課題について話し合った。

また、行政職員としての知識や技術習得のため、政策課題に沿った庁内研修を積極的に受講した。

6. 情報発信（広報・広告など）

図書館は地域の情報センターとしての役割を担い、市民サービスの向上および地域の活性化をはかるため、各種媒体を活用した情報配信・広報・広告事業を進めている。

図書館メールマガジンの登録件数は1,217件、55回配信した。

図書館Webサイトでのバナー広告は6件、利用者用蔵書検索端末などで使用するレシートへの広告依頼は11件となり、いずれも平成30年度より増加した。7月の1か月間、動く図書館車への車体広告を掲載した。

市民課の協力により転入者向けに利用者カード申込書と図書館マップを印刷したチラシを配布し、登録へつなげている。「豊中手帖2020」（菊田印刷）にも図書館に関する情報が掲載された。

メディア掲載一覧

タイトル・内容等	メディア		種類
野畑図書館で行われた「ヒメボタルの学習会、観察会」	読売新聞 TNN豊中報道。2 FM千里	2019.5.8 2019.6	新聞 Web ラジオ
「おやこでにほんご」日本で子育てする外国人ママの居場所づくりの紹介	毎日新聞	2019.10.18	新聞
原爆詩人、峠三吉の作品の舞台「旧陸軍被服支廠」の現状と学習会	朝日新聞	2020.2.25	
「水」をテーマにした本の特設コーナーの紹介	FM千里	2019.6	ラジオ
豊中しごとセンター&図書館コラボセミナー「子育て世代の働き方とマネープラン・タイムプラン」		2019.8	
「働くための基礎知識講座」		2020.1	
「冬の感染症の予防と健康管理について」		2019.12	
「野畑寄席」		2020.2	

タイトル・内容等	メディア		種類
災害対策のひとつとして【じぶん発電】を知ろう	J:COMデイリー ニュース北摂	2019.9.23	CATV
活動10周年記念「北摂アーカイブス写真展」 (岡町・千里)	国立国会図書館 TNN豊中報道。2 まるごとくーぽん豊 中・吹田西版 千里あさひくらぶ	2019.6 2019.7 2020.1	Web ミニコミ誌
ビジネスゼミナール「創業のFirst Step～創業 に向けた基礎知識を学ぼう～」	TNN豊中報道。2 まいぷれ、マチゴト FM千里	2019.6	Web ラジオ
ビジネスゼミナール「チョークアートでウェルカムボード作り」	TNN豊中報道。2 まいぷれ、マチゴト	2019.10	
「高川図書館レコード展～ジャズピアノに心酔する1ヶ月～」		2019.11	
「あの碑なんの碑」「豊中市の人口」に関する調べもので千里 図書館のレファレンスサービスを利用した記事	TNN豊中報道。2	2019.6 2019.8 2019.11	Web
「路上脱出・生活SOS ガイド」(大阪編)配布	ビッグイシュー基金	2019.12	
リレーエッセイ「いい場所みつけ！～豊中の子ども 文庫～」	子どもの図書館 児図研・きんき 2019年11月号	2019.11	月刊誌
各図書館の行事案内(岡町・庄内・野畑・高川・ 蛍池)	まちライブラリーブッ クフェスタ2019in関 西	2019.5	冊子 Web
しょうないREK「リサイクル本販売」「陶器とりかえ隊」の紹介	リビング北摂版・北摂 ひがし版	2019.5	
「図書館で夏のクールライフ」おはなし大会等の行事案内(岡 町・庄内・野畑・高川)	リビング北摂版	2019.8	
おはなしもここ(蛍池図書館のおはなし会)の案内	歩こうほたる がいけ	年6回	2019.4～
調べものは何ですか？:伊藤若冲編！ レファレンスサービスの紹介		6月号	2019.5
「図書館サポーター募集～簡単な本の修理をしてみませんか～」ボランティア募集案内		8月号	2019.7
「とよなか音楽月間～図書館で音楽を楽しみませんか?!」 資料の展示や催しの案内	Link (リアル生活 応援マガジ ン)	10月 号	2019.9
「高川ストレッチタイム ～みんなで身体をほぐそう～」		12月 号	2019.11
「図書館のビジネスゼミナール“アンガーマネジメント講座”に 参加しませんか？」		2月号	2020.1
庄内図書館にシニアライフ応援コーナー誕生！！		4月号	2020.3

タイトル・内容等	メディア		種類
いろいろなおはなし会やっています！	まみたん 北摂西版	7月号	2019.6
外国語のこどもの本、大集合！		10月号	2019.9
赤ちゃんと図書館へ行こう！		1月号	2019.12
子育てのいろいろ図書館で		4月号	2020.3

7. 職員による出前講座・講師派遣、視察

グランドデザインで掲げた「待ちからまちへ」の理念を実現するため、各種イベントや講座会場など市内外のさまざまな市民参加の場に出向いて、関係機関と連携しながら講座や資料提供をおこなっている。テーマにそった関連資料を紹介・提供し、子どもから大人まですべての世代が読書に親しむ機会や、より広く深く情報を得られる機会となるようつとめている。

図書館関係者対象のシンポジウムや研修会での講師派遣や関係団体の視察は、「ブックプラネット」・「しょうないREK」・「図書館運営と評価」・「学校図書館」などの取り組みについて依頼が寄せられた。

出前講座

<子育て中の保護者を対象にした絵本講座>

「子育てサークル・子育てサロン・地域子育て支援センター」「千里親子ふれあい広場」「絵本講座・絵本大好き！」「すてっぷ 読み聞かせレクチャー」「ベビーと一緒に絵本あそび」等

<おはなしボランティア等を対象にした読み聞かせ講座>

「みなさくおはなしタイム レクチャー」「千成おはなしボランティア講座」「中学生を対象にした読み聞かせ講座」等

<学びの場での子どもの読書に役立つ図書館活用講座>

「新任学校司書研修」「校内研修」「学校図書館活用研修」「授業支援」等

<小学生向け検索講座>

「南桜塚小6年 検索の授業」「野田小 情報検索講座」

各種講座での資料・図書館紹介

「医療健康情報レクチャー」「ビジネスセミナー」「経営セミナー」「とよなか市民環境展」「認知症サポーター養成講座」「地域で子育てを考える学習会」「コラボ大学校」「多文化カフェ」「ブック・トーク&トーク この本読んだ会」「世界のしょうない音楽ワークショップ」「公民館各種講座」「保健所講座」等

講師派遣

- ・箕面市学校司書研修（箕面市立西南小学校）
- ・箕面市夏季職員研修（箕面市立中小学校）
- ・本の授業研修（南桜塚小学校）
- ・宝塚市学校司書研修（宝塚市総合教育センター）
- ・2019年度JLA中堅職員ステップアップ研修（大阪私学会館）
- ・地域政策学研究科 地域政策特殊講義（大阪商業大学）
- ・スキルアップ研修会（大阪市立中央図書館）
- ・大阪府社会教育委員会会議および同会議読書部会（大阪府庁新別館北館）
- ・レファレンス協同データベース事業企画協力員会議（国立国会図書館関西館）
- ・JLA令和元年度障害者サービス担当職員講座実習（児童発達支援センター・岡町図書館）

視察受入（受入館）

<受入団体> ()は受入施設

沖縄市立図書館（岡町・庄内）／西宮市立図書館（岡町）等

「しょうないREK」「レファレンスデータベースの活用について」「ブックプラネット」「動く図書館」「学校連携」などへの視察を受け入れた。

<視察先>

おおぶ文化交流の杜図書館（愛知県大府市）・安城市図書館（愛知県安城市）

8. 図書館協議会

令和元年度は3回（7、11、3月）開催された。

高齢化社会の進展にともない、図書館に求められる役割も変化するなか、豊中市立図書館における高齢者サービスについて議論をおこなった。会議録は図書館 Web サイトで公開している。

令和元年度の委員一覧

名 前	団体名・役職等
山 本 恵 信	小学校長会代表
尾 崎 理 人	中学校長会代表
吉 岡 一 美	こども園長会代表
天 瀬 恵 子	豊中図書館の未来を考える会
松 田 美和子	豊中子ども文庫連絡会
◎ 岸 本 岳 文	学識経験者
○ 瀬戸口 誠	学識経験者
山 本 晃 輔	学識経験者
藤 井 新 二	市民公募

◎委員長 ○委員長職務代行

9. 図書館評価

図書館運営を振り返り、効果的・効率的な運営と、より一層の図書館サービスの向上および地域との情報共有をはかる仕組みとして、平成20年度から「豊中市立図書館評価システム」（以下、「評価システム」）を導入し、図書館運営に関する自己点検と外部評価を実施している。毎年の評価項目・指標については「豊中市の図書館活動Ⅱ 統計・資料」に簡略化して掲載している。

それまで「評価システム」でおこなっていた進捗管理を、「豊中市立図書館の中長期計画（豊中市立図書館グランドデザイン）」（以下、「グランドデザイン」）の策定を機に、平成26年度からは「グランドデザイン」の進行管理と一体化した。

令和元年度は、公益社団法人日本図書館協会が発行する『日本の図書館 統計と年表』および各自治体の「図書館要覧」などをもとに分析PRチームにおいて「実利用者数／実登録者数」の現状と実態について調査した。図書館の利用、運営実態がわかる項目・指標などの研究を進め、図書館の事業改善に活用していく。

10. グランドデザインの進捗状況

グランドデザインの4つの目標 進行管理報告書 令和元年度(2019年度)

グランドデザインの4つの目標とは「豊中市立図書館の中長期計画 豊中市立図書館グランドデザイン」(平成26年3月策定、以後グランドデザイン)において、令和5年(2023年)までに図書館のめざす姿を実現するために設定されたものです。

図書館のめざす姿を実現するため、28のプランを優先順位の高いものからすすめることになっています。この優先順位の高いプランの実施状況を確認することで、グランドデザインの進捗状況の点検をすすめていきます。進行管理については以下のとおり行います。

- ・0~4の目標のうち、複数のプランがあるものについては、図書館の使命および関連の事業計画や当該年度における図書館を取り巻く現状などに照らし合わせ、年度ごとに優先順位を決定します。決定には直接サービスに関わる分館の施設長等も関わります。
- ・28のプランを関連する4つの目標(1~4)と目標実現を支える取り組み(0)ごとに分類します。
- ・28のプランの優先順位の高い取り組みを抽出し、事業ごとの取り組みや課題、次年度に向けての予定を達成状況とともに表しています。
- ・優先順位の高い取り組みがどの程度達成できているか確認することにより、図書館のめざす姿の実現に向けての進行管理とします。

達成度 ◎：十分達成できた ○：おおむね達成できた △：一部達成 -：未達成

1. 学びによる市民と地域の自立を支えます。 該当プラン ㉓・㉔・㉕・㉖・㉗

優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和2年度に向けての取り組み
<p>【優先的な取組プラン：㉓サービスを具体的に例示し、図書館活用の幅を広げます】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムリプレイスにともない図書館ウェブサイトを更新しました。 ・豊中市立図書館パスファインダー検索ナビ「認知症」「新聞記事」「国際交流」など5タイトルを改訂しました。 ・子ども文庫の紹介スライド『いい場所みつけ！豊中の子ども文庫』(DVD)を制作しました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者への図書館サービスに関するPR手法についての検討㉓ <p>【令和2年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スライドや動画など、多様なメディアを活用した図書館サービスや活動のお知らせ、市民への情報リテラシー支援を引き続きおこないます。㉓

2. 市民の利便性を向上させあらゆる情報を提供します。 該当プラン ㉟・㊱・㊲・㊳・㊴

優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和2年度に向けての取り組み

<p>【優先的取組プラン：⑰ セルフ貸出・返却・予約受取ができる環境を整えます】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野畑図書館にセルフ式予約受取棚を設置しました。また東豊中図書館、服部図書館のセルフ式予約受取棚の利用実態についてのデータを検討した結果、システムリプレイスに合わせて千里図書館の予約受取棚を他の図書館と同じ簡易型の棚に変更しました。 	◎	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ貸出機、返却機のさらなる活用の検討、セルフ式予約受取棚設置に向けての図書館システム変更なども含めた環境整備 ・フロアワークの充実や利用者の利用動向についての分析が必要。⑰ ・サービスポイント設置に向けた環境整備⑱
<p>【優先的取組プラン：⑲ 予約資料の受取場所の拡充を検討します】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)中央図書館基本構想策定に向けてサービスポイントの機能などについて検討をおこないました。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯サイトに利用者バーコードを表示する機能の追加。 ・Web予約パスワードを利用者が図書館ウェブサイトで取得できる機能の追加。⑳ <p>【令和2年度に向けての取り組み】</p>
<p>【優先的取組プラン：㉑ ICTを活用したサービスを提供します】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年(2019年)12月29日～1月6日にかけてシステムリプレイスをおこないました。 ・セルフ返却機を蛍池、東豊中、服部図書館に設置しました。 ・野畑図書館にセルフ式予約受取棚を新設し、千里図書館の予約受取棚を他の図書館と同じ簡易型の棚に変更しました。 ・セルフ貸出機を蛍池、東豊中、服部図書館に各一台増設しました。 ・システムリプレイスにあわせて、図書館ウェブサイトをリニューアルしました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・セルフ貸出・返却・予約受取棚などのICT機器が未設置の館について、適正な設置の検討を進めます。⑰ ・サービスポイント設置に向け、環境整備について検討し、実現に向けて取り組んでいきます。⑱ ・セルフ式予約受取棚、セルフ返却機が未導入の館への導入を検討します。 ・(仮称)南部コラボセンター、(仮称)中央図書館基本構想にむけてICT機器の活用を検討します。㉑
<p>3. 地域課題に対応した図書館サービスを提供します。該当プラン ④・⑦・⑧・⑭・⑯・㉒</p>		
<p>優先的な取組プランと事例</p>	<p>達成状況</p>	<p>課題、令和2年度に向けての取り組み</p>
<p>【優先的取組プラン：⑦館ごとの目標設定】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課の組織目標に基づいた各館の目標を設定し、事業に取り組みました。また、(仮称)中央図書館基本構想の策定に向けて、中央図書 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画に基づく施設再編方針をふまえて、(仮称)中央図書館基本構想での長期及び短期の目標の設定⑦

<p>館の開架冊数や書庫の規模、収容冊数など、図書館ごとに検討しました。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 適切な図書館サービスを展開するため実施する調査項目の精査検討と実施⑭
<p>【優先的取組プラン：⑭調査分析】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グランドデザインで掲げた「登録率を市民の60パーセントまで引き上げる」という目標について検証するため、基礎的な調査として30万人都市及び中核市における個人実利用者数（個人有効登録者で年度内に1度でも図書館を利用した利用者数）を調べ、豊中市との比較をおこないました。 	○	<p>【令和2年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物や設備の老朽化および（仮称）中央図書館基本構想で示していく図書館施設のあり方や配置の検討等をふまえ、各館の目標を設定します。⑦ ・ニーズに沿ったサービスを実施するため、令和元年度に実施した（仮称）中央図書館基本構想策定に向けたアンケートで寄せられた意見の分析をおこないます。⑭
<p>4. 学校図書館の支援を通じて子どもたちの学びの基礎作りを支えます。 該当プラン ⑪</p>		
<p>優先的な取組プランと事例</p>	<p>達成状況</p>	<p>課題、令和2年度に向けての取り組み</p>
<p>【優先的取組プラン：⑪学校図書館を支援する人材の配置】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）庄内さくら学園に向けた学校図書館統合を円滑に進めるため、担当者会議等を開催し情報共有と調整をおこないました。また関係各所からの応援にもとづき蔵書統合にかかる箱詰め等の作業を分担しておこないました。 ・学校図書館教育に関する研修について、担当者間で情報共有と内容の見直しをおこないました。 ・新任学校司書の研修を見直し、選書について追加で研修をおこないました。 ・知的探究合戦「めざせ！図書館の達人」、豊中市ビブリオバトルチャンピオンシップ中学生大会、子ども読書活動フォーラムを開催しました。 ・大規模校等の支援にあたっては、本の修理や装備などを有志の図書館サポーターが担いました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書と公共図書館司書の業務のあり方について、検討が必要です。⑪ <p>【令和2年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館、公共図書館ともに今後の司書の役割、あり方について検討を進めます。 ・大規模校等の学校図書館支援に出向く人材を配置します。 ・（仮称）南校の学校図書館統合に向けた準備を進めます。⑪

0. 1から4の目標実現を支えます。 該当プラン①・②・③・⑤・⑥・⑧・⑨・⑩・⑫・⑬・⑮・⑰・⑳・㉔		
優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和2年度に向けての取り組み
<p>【優先的な取組プラン：①最適な実施手法の確立】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野畑図書館でセルフ式予約受取棚を設置。千里図書館でセルフ式予約受取棚を簡易型に変更しました。 ・(仮称)南部コラボセンター開設に向けた詳細な図書館フロアイメージを作成、コラボセンターと(仮称)庄内さくら学園との連携について検討しました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の目標達成に向けての工程の具体化 ・今後の図書館のあり方についての職員間における情報共有① ・常勤職員が減少するなか、多様な雇用形態での運営管理の継続実施に向け、また、中期的には、図書館全体の再編後の安定的な運営に向けて各職域の役割の再検討が必要。 ・BCP(「読書振興課 業務継続計画」)については危機状況下での事業継続のための体制・業務・役割等を各職員が年度ごとに繰り返し確認すること、また、新たな危機が生じた場合の速やかな見直し・改訂が必要。⑤ ・人員の見直しに伴う多様な雇用形態のなかでの運営管理の継続実施、貸出等一部業務のセルフ化による効果の最大化 ・労働市場の変化に対応し、優れた人材の確保、及び図書館事業の継続性の確保⑥ ・経験年数や役割に即した体系的なプログラムの検討⑨ ・中央図書館機能を持った図書館を核とした施設配置のあり方の検討⑫
<p>【優先的な取組プラン：⑤職員の役割分担】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議の効率化・迅速化をはかるために、貸出室担当者連絡会・子ども室担当者連絡会に相談役として、引き続き施設長・副館長のなかから1名ずつ配置しました。 	△	
<p>【優先的な取組プラン：⑥採用計画の作成】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の見直しの今後の達成に向け、公共施設等総合管理計画に基づく施設再編方針や令和2年度策定予定の(仮称)中央図書館基本構想などを見据えた、適正な人員配置について議論をおこないました。 	△	

<p>【優先的取組プラン：⑨体系的な研修の実施】【事例】・文部科学省国立社会教育研究所主催の図書館司書専門講座や公益財団法人日本図書館協会（J L A）中堅職員ステップアップ研修にそれぞれ1人が参加しました。また、この他にもレファレンスサービスや障害者サービス、子ども読書活動、ヤングアダルトサービスなど職員の人材育成上必要な研修について継続して受講の機会を設けました。さらに、図書館司書専門講座（国立教育政策研究所）及びJ L A中堅職員ステップアップ研修（公益財団法人日本図書館協会）の参加者による研修報告をおこない、成果の共有化を図りました。</p>	○	<p>【令和2年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想策定に向け有識者や関係団体のヒアリング、市民ワークショップ、庁内会議等を実施します。 ・（仮称）南部コラボセンター開設に向け、（仮称）庄内さくら学園及び関係部局との連携事業について検討を進めます。① ・将来的な司書業務のあり方の検討をおこないます。⑤ ・地方公務員法の改正により、令和2年4月から一般職非常勤職員・臨時職員がそれぞれ、会計年度任用職員・臨時会計年度任用職員となります。 ・他部局や学校図書館から新たに配属された職員を対象とする図書館の業務研修を引き続き実施します。 ・セルフ機の効果を最大化し業務の効率化・負担減少につなげます。
<p>【優先的取組プラン：⑫ 施設配置の最適化】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想の策定支援業務委託事業者の選定、市民アンケート・来館者アンケートを実施、骨子を作成しました。市民との合意形成の一環として図書館関係団体を対象に公共施設マネジメントに関する勉強会を開催しました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想の策定及び施設の再編のなかで職員体制に関する議論もおこなっていきます。⑥ ・職員の多様な雇用形態をふまえ、経験年数やそれぞれの役割に即したキャリア形成の視点を重視した体系的な研修を企画するとともに、さまざまな外部研修への参加を通して、市民サービスの向上につなげていきます。⑨ ・（仮称）中央図書館基本構想の令和2年度中の策定に向け、有識者や関係団体へのヒアリング、市民ワークショップ等を開催します。あわせて庁内会議において、中央館機能を持った図書館を核とする施設配置や機能分担のあり方について検討をすすめます。⑫

11. とよなかブックプラネット事業

学齢期の子どもたちの多様な読書・学習活動をささえるため、学校図書館と公共図書館の蔵書を一体的かつ効果的に活用する環境を整備し、相互の連携強化に取り組んでいる。

小学校においては、学校図書館を活用した授業例「とよなかスタンダード*」概要版を新任の小学校教員などに配布するとともに、研修で活用した。

中学生を対象としたビブリオバトル大会を開催し、本の紹介を通じて読書のきっかけづくりとした。教職員への研修では、小中学校9年間を見通した学校図書館のメディアセンターとしての機能に着目し、タブレットを導入した多様な情報の信頼性を考えて収集・吟味する授業の実践発表をおこなうなど、小中学校の取り組みを推進した。

*とよなかスタンダード＝図書館教育（情報活用教育）を通して子どもたちにつけたい力を示した指導体系表と学校図書館を活用した授業例（年間計画）

12. (仮称) 中央図書館基本構想

令和2年度の「(仮称) 中央図書館基本構想」策定に向けた取り組みは以下のとおり。(4 ページ参照)

<アンケート調査の実施>

市民ニーズの把握のため、無作為抽出した15才～89才の市民を対象とした郵送による市民アンケート調査と中学生以上を対象とした来館者アンケートを実施した。市民アンケートの有効発送数は2,986票で回収数は829票、来館者アンケートの配布数は1,995票で回収数は1,681票であった。

今後の図書館のあり方について、駅などへの貸出・返却ポイントの設置、飲食スペースや子ども向けのスペースを求める回答の割合が両方のアンケートで高く、蔵書の充実、現状のサービスと施設の維持を求める回答は来館者アンケートに多かった。

<(仮称)中央図書館基本構想策定委員会の開催>

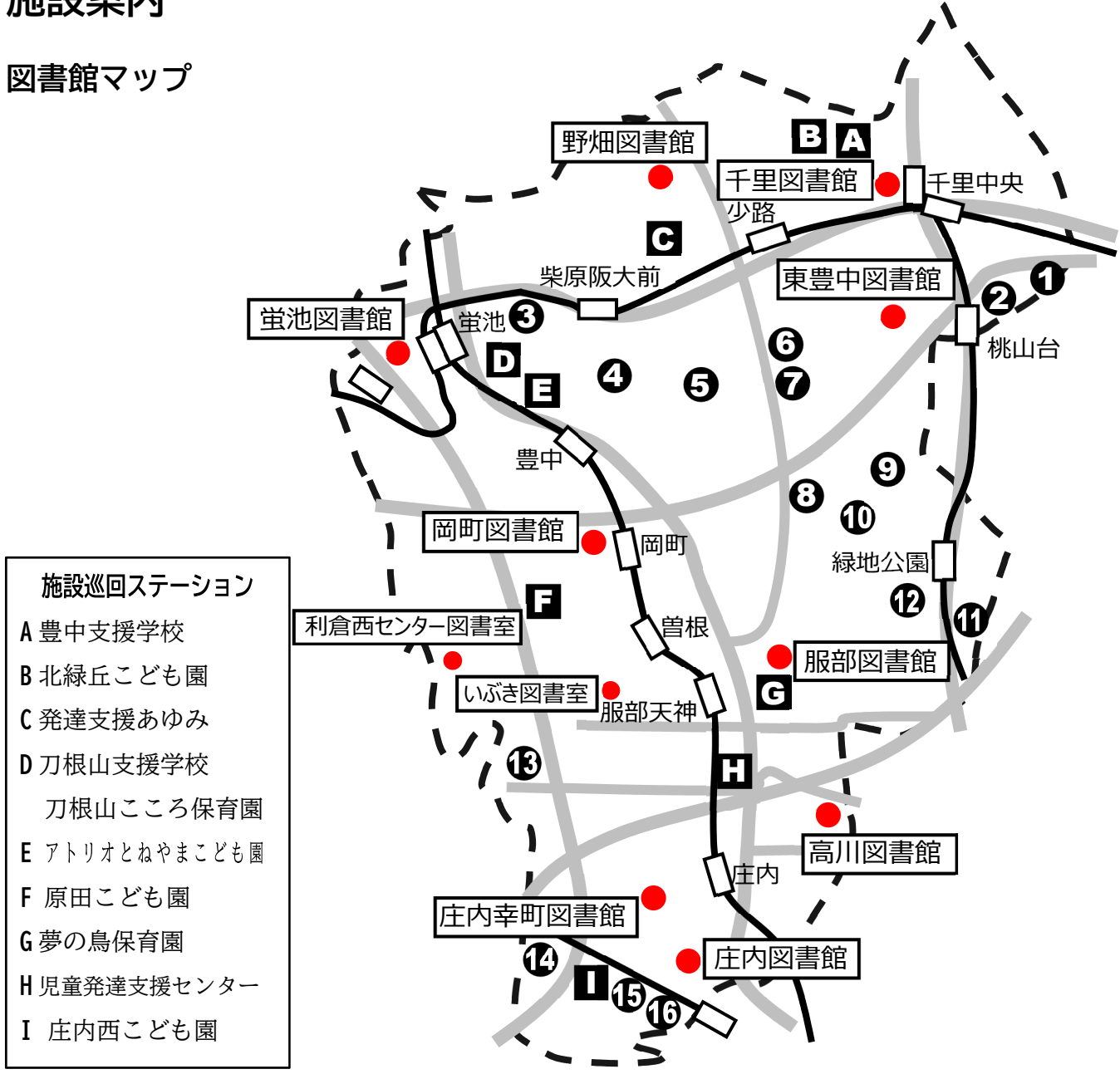
庁内会議である(仮称)中央図書館基本構想策定委員会を設置し、会議を2回開催して庁内関係各課と構想策定に向けた検討をおこなった。1回目は、豊中市立図書館の現況報告、他市との比較、他自治体先進事例の紹介と、市民アンケート実施に向けた検討を行った。2回目には、図書館職員プロジェクトチームで検討した課題分析およびコンセプトを盛り込んだ骨子案をまとめた。

<公共施設マネジメント勉強会の開催>

令和2年2月に図書館関係団体と共に勉強会を実施し、図書館関係団体に所属する23人が参加した。講師に一般財団法人建築保全センターの池澤龍三さんを招き、公共施設の更新や改修の必要性を学ぶ機会となり、中央図書館の整備と施設再編について理解を深めた。

施設案内

図書館マップ



- 施設巡回ステーション**
- A 豊中支援学校
 - B 北緑丘こども園
 - C 発達支援あゆみ
 - D 刀根山支援学校
刀根山こころ保育園
 - E アトリオとねやまこども園
 - F 原田こども園
 - G 夢の鳥保育園
 - H 児童発達支援センター
 - I 庄内西こども園

- 動く図書館ステーション**
- ① 上新田 4 (朝日プラザ千里A棟前)
 - ② 上新田 4 (桃山台グリーンマンション)
 - ③ 刀根山元町
 - ④ 刀根山 2 (天理教会高香分教会)
 - ⑤ 本町 9 (住友化学社宅4号棟前)
 - ⑥ 上野東 2 (堀田公園)
 - ⑦ 上野東 1 (豊松園ハイツB棟前)
 - ⑧ アルビス旭ヶ丘 (6-4号棟北側)
 - ⑨ 東泉丘 4 (ジオ緑地公園3番館)
 - ⑩ 西泉丘 2 (グランドールマンション)
 - ⑪ 東寺内町 (寺内南公園)
 - ⑫ 寺内 2 (日商岩井第1緑地公園マンション)
 - ⑬ 上津島 2 (上津島センター)
 - ⑭ 庄本町 3 (そんぼの家豊中庄本町横駐車場)
 - ⑮ 二葉町 1 (市営二葉第二住宅)
 - ⑯ 大島町 2 (洲到止八幡宮)

施設概要

館名	設置年月 構造	蔵書 冊数	敷地面積 専用床面積	その他施設概要
岡町図書館 岡町北 3-4-2 6843-4553	昭和 20 年(1945 年) (平成 4 年 5 月改修) 鉄筋コンクリート造 4 階建/ 地下 1 階	約 25 万冊	1,710.63 m ² 3,272.08 m ²	
服部図書館 服部本町 5-2-8 6862-0800	平成 11 年(1999 年)1 月 鉄筋コンクリート造 3 階建	約 6.5 万冊	1,317.54 m ² 569.29 m ²	複合施設 服部介護予防センター
庄内図書館 三和町 3-2-1 6334-1261	昭和 50 年(1975 年)7 月 (平成 5 年 2 月未改装) 鉄筋コンクリート造 4 階建	約 7 万冊	3,945.99 m ² 882.16 m ²	複合施設 庄内介護予防センター、 庄内公民館
高川図書館 豊南町東 1-1-2 6336-6901	平成 12 年(2000 年)6 月 鉄筋コンクリート造 3 階建	約 8 万冊	3,240.34 m ² 1,257.90 m ²	複合施設 高川スポーツルーム・ 高川老人憩の家・高川 介護予防センター
庄内幸町図書館 庄内幸町 4-26-14 6332-8220	平成 5 年(1993 年)11 月 鉄筋コンクリート造 4 階建	約 1.1 万冊	205.49 m ² 484.58 m ²	
千里図書館 新千里東町 1-2-2 千里文化センター コラボ内 4 階 6831-0225	昭和 53 年(1978 年)4 月 (平成 20 年 2 月リニューアル) 鉄筋コンクリート造 4 階建	約 15 万冊	3,139.59 m ² 1,731.81 m ²	複合施設 市役所新千里出張所、 千里保健センター、 千里公民館、千里介護 予防センター
東豊中図書館 東豊中町 5-2-1 6856-4660	平成 5 年(1993 年)11 月 鉄筋コンクリート造 3 階建	約 6.5 万冊	3,282.22 m ² 807.97 m ²	複合施設 ゆたかこども園
野畑図書館 春日町 4-11-1 6845-2400	昭和 63 年(1988 年)6 月 鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建 /地下 1 階	約 30 万冊	2,000.01 m ² 3,846.46 m ²	
蛍池図書館 蛍池中町 3-2-1-502 ルシオーレ内 5 階 6840-8000	平成 15 年(2003 年)5 月 鉄筋コンクリート造 7 階建	約 6.5 万冊	3,762.59 m ² 672.98 m ²	複合施設 蛍池公民館、パスポート センター、豊中市教育 センター、蛍池老人憩 の家、商業施設
動く図書館 岡町図書館より出動	昭和 25 年 (1950 年)	約 3,000 冊	ステーション 16 ヶ所 施設 10 ヶ所	
いぶき図書室 服部西町 4-13-1 青年の家いぶき内	昭和 61 年 (1986 年)	約 7,400 冊		
利倉西センター図書室 利倉西 1-4-22	平成 29 年(2017 年)7 月	約 3,200 冊		

※動く図書館・各図書室は岡町図書館所属

休館日・開館時間

岡町図書館 庄内図書館 野畑図書館	毎週月曜日（その日が休日*1に当たるときはその翌日以降の最初の休日に当たらない日） 12月29日から翌年1月4日（1月4日が月曜日に当たるときは1月5日）まで 館内整理日（8、12月を除く毎月最終金曜日。ただしその日が国民の祝日*2に当たるときはその前日）、特別整理期間
千里図書館	12月29日から翌年1月4日まで 館内整理日（12月を除く毎月最終金曜日。ただしその日が国民の祝日に当たるときはその前日）、特別整理期間
東豊中図書館 服部図書館	毎週月曜日（その日が国民の祝日に当たるときはその翌日以降の最初の国民の祝日に当たらない日）、12月29日から翌年1月4日（1月4日が月曜日に当たるときは1月5日）まで 国民の祝日（日曜日及び土曜日を除く）、館内整理日（8、12月を除く毎月最終金曜日。ただしその日が国民の祝日に当たるときはその前日）、特別整理期間
高川図書館 蛭池図書館	毎週金曜日（その日が国民の祝日に当たるときは、その前日以前の最初の国民の祝日に当たらない日）、12月29日から翌年1月4日（1月4日が金曜日に当たるときは1月5日）まで 国民の祝日（日曜日及び土曜日を除く）、館内整理日（8、12月を除く毎月最終木曜日。ただしその日が国民の祝日に当たるときはその前日）、特別整理期間
庄内幸町図書館*3	毎週月曜日、火曜日、木曜日及び金曜日、国民の祝日、12月29日から翌年1月4日まで 特別整理期間

*1 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいう。以下同じ。

*2 同法第2条に規定する国民の祝日をいう。以下同じ。

*3 平成29年11月1日より開館日を水・土・日曜日の週3日に変更。自習・新聞閲覧スペースを設置（週6日）

		成人室	こども室	参考室
岡町図書館	火～金	10時～19時	10時～17時	
庄内図書館	火～金	10時～19時	10時～17時	
千里図書館	月	10時～17時		
	火～金	10時～20時		
野畑図書館	火～金	10時～19時		10時～17時
高川・蛭池図書館	月・水	10時～19時		
	火・木	10時～17時		
東豊中・服部図書館	火～日	10時～17時		
庄内幸町図書館	水・土・日	10時～17時		
いぶき図書室	水・土	13時～17時	（青年の家いぶき内）	
利倉西センター図書室	水・日	14時～17時		

※土・日は、（図書室を除く）全館10時～17時

※祝日・休日開館の場合は10時～17時（岡町、庄内、千里、野畑、服部、東豊中図書館）



発行日	令和2年(2020年)9月発行
編集・発行	豊中市立岡町図書館
	https://www.lib.toyonaka.osaka.jp